

○平成30年6月4日 経済委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

経済委員会では、今年度のテーマを「企業立地の促進及び企業立地による地域活性化について」、「地域資源（交通インフラ等）を活用した観光客誘致等の取り組みについて」及び「農畜水産物のブランド化の推進について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、観音寺市豊浜町のユニ・チャームプロダクツ株式会社を訪問し、会社概要や不織布・吸収体の加工・成型分野で培ってきた技術を生かした取り組み等の説明を受け、質疑を行った後、製品の品質管理が徹底された工場の視察を行いました。



次に、三豊市豊中町の瀬戸内うどんカンパニー株式会社の空き家を改修した「UDON HOUSE」を訪問し、観光や地域産品開発、地域商材流通など地域社会づくりの取り組みや施設説明等を受け、質疑を行った後、施設内の視察を行いました。



最後に、観音寺市室本町の合田農場を訪問し、オリーブ牛の生産体制について畜産クラスター事業を活用した飼養規模の拡大や作業の省力化など経営の安定化の取り組みの説明を受け、質疑を行いながら、飼育牛舎や堆肥舎の視察を行いました。

